

令和4年2月6日執行 選挙

津山市長選挙 公報

津山市選挙管理委員会

津山市は過疎地域が増加消滅が予想され、真山村部や都市部中心市所地も生活の機能がマヒしつつあります。そこで、すべてのまちづくりに密着のわくわく参加がしたくなる市政運営をおこない、新しい津山をつくりましょう。農業の人口増加は出産子育てがしやすく、子どもたちが未来にはばたく環境をつくりたい。学力向上は全世代に音読力・算える力・書く力、津山の伝統文化、これからの国際化・高度情報化社会等に適合する能力を身につける学習のチャンスにあたえます。所得増加は農業・林業に力を入れ、花をテーマとした観光など新しい産業を形成します。新市長に必要なまちづくりの経験は50年間に全国各地・海外のまちづくりの多くの経験があり、人間は産官学連携まちづくりに必要な研究者・企業家・ほかの市町村の方々など多様なまちづくりの人間があり、技法は「市民参加によるまちづくり」即ちシヤトル・サーベイ役の技法であり、私はこの技法を用い津山市朝日次総合計画・津山市第4次総合計画・合併時の新市場設計計画など数多くのまちづくりでの実績があります。これらをかき継承の意見を政策に反映し新しい津山をつくりましょう。

農学博士 岡山県立津山高等学校 卒 (株) マルイ 育果、惣菜、鮮魚、食品
東京農業大学大学院農学研究科博士課程修了 (株) 岡山県農業開発研究所 農産実務
農産物マーケティング 産米改良の研究 ブランド化、特産品の産地化づくり
東京農業大学大学院農学研究科博士課程修了 (株) エイト日本投資開発 行政改革、IT
食と農、農業経営システム管理の研究 PPP、経済成長と効果、観光計画、道の駅
大阪大学大学院経済学研究科博士課程修了 (株) エンジョイファーム 農産加工
企業経営、公共経営、経営組織、産業連携 印定管理、茶樹経営、企業の農業参入
岡山大学大学院自然科学研究科博士課程修了 農学大学客員教授 まちづくり、食料経済
資源管理、位置地地質、費用対効果の研究 NPO法人理事長 地産地消、福祉産業



こんどう吉一郎

財源の確保と確かな事業実施

- 市長報酬 30%カットの継続!!
- もっと、その先へ 津山動く築く
- 1 拠点都市にふさわしい都市機能が整備された津山へ
●基幹道路網の整備 ●津山駅の「リニア」化 ●博後郡都市の実現
 - 2 安心して子どもを産み育てられる多世代共生の津山へ
●各種児童の充実と、高齢者や障がい者への医療・福祉・介護支援
●小学校給食費負担の軽減 ●不妊・不育治療の支援
 - 3 雇用が安定し定住できる津山へ
●女性活躍社会の推進 ●移住者への「ホーム」サポート ●新産業団地の検討
 - 4 地域産業が発展する津山へ
●地域内リプライチェーンの構築 ●産業支援センターによるチャレンジ企業支援
●農林業資源を活かした津山ブランドの確立
 - 5 将来を見据えた人材育成を進める津山へ
●高校生・大学生などのまちづくり参加
●岡山大学・東京学芸大学などの連携
 - 6 多様な教育機会が得られる津山へ
●確かな学力向上と食育対策
●不登校・いじめ・引きこもりへの対応 ●スポーツ活動の推進と施設整備
 - 7 歴史と文化に誇りを持ち観光都市として発信する津山へ
●「春はつやま」イベントの開催 ●「広域観光列車」の運行
●三津(さんじん)同盟(中津市・津和野町・津山市)による洋学連携事業
 - 8 行政改革を断行し効率的な行政運営を行う津山へ
●財政構造改革の断行



谷口圭三



竹内幹雄



(1) (この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)

令和4年2月6日執行

津山市長選挙

選挙公報

津山市選挙管理委員会

投票日 **2月6日(日)**

投票時間 **午前7時から午後6時まで**

- この選挙公報の掲載の順序は、抽せんによって決められたものです。
- この選挙公報をよく読んで、自分の考えで一票を投じましょう。

◆ 注 意 ◆

- 投票所へは、入場券をお忘れなくご持参ください。
- 入場券をなくした人は、投票所受付で係員に申し出てください。
- 1月12日以降の市内転居者は、転居前の投票所で投票してください。
- 入場券が届いても投票日までに市外へ転出した人は、投票できません。**
- 投票日にやむを得ない用務などで投票所へ行けない人は、2月5日(土)午後8時まで、津山市役所（東庁舎1階会議室）、加茂支所、阿波出張所、勝北保健福祉センター及び久米支所で期日前投票ができます。
また、アルネ・津山4階地域交流センターで、午前10時30分から午後6時30分まで期日前投票ができます。



「白バラ」は明るい選挙
推進のシンボルです。

一票の自覚が築くわが郷土